

2 簡易偏光顕微鏡をつくろう

(考案者：東海大学 岡本 研 教授)

火成岩を中心とした、岩石の薄片を観察することは岩石組織や構成鉱物を理解する上で必要である。しかし、偏光顕微鏡や薄片を人数分用意するには、非常に難しい。そこで簡易的な装置を作製し、観察してみよう。

製作動画

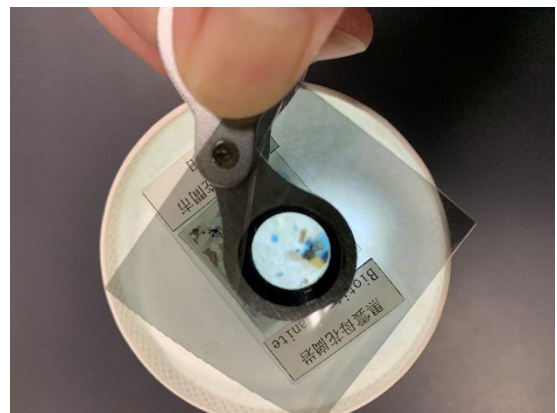
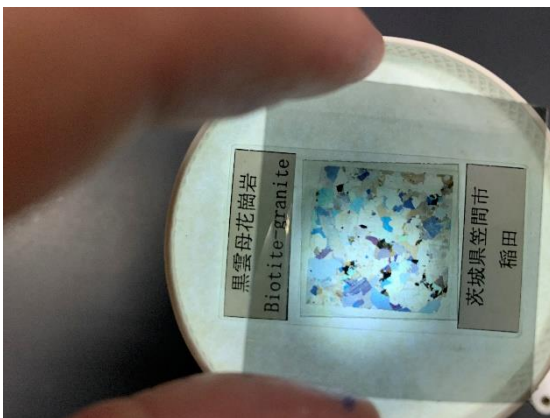
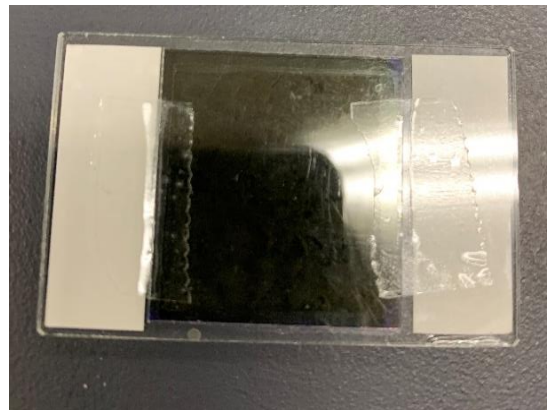
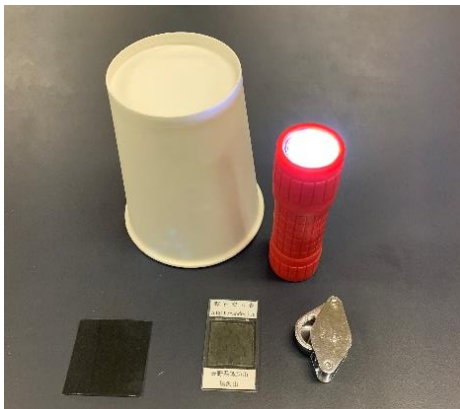


○必要な道具

紙コップ、ライト、偏光シート、岩石薄片、ルーペ

○作成方法

- 1 薄片の裏側に偏光シートを貼る。
- 2 ライトを付け、その上に紙コップをかぶせる。
- 3 紙コップの裏に薄片をのせ、その上に偏光シートを重ねると、簡易偏光顕微鏡ができる。
- 4 重ねた偏光シートを回転させることで、干渉色の様子がわかる。
- 5 さらにルーペなどを用いて、拡大してみることができる。



○使用方法やアレンジ方法

- ルーペによって拡大する倍率が限定されるが、直交ニコルの様子はわかる。
- スマホやタブレットなどでさらに拡大して撮影することもできる。